

**令和6年度(2024年度)**  
**社会福祉法人 和光福社会事業計画**

**1) 学童保育 富岡児童クラブの設置運営**

名称	富岡児童クラブ
場所	苓北町富岡 富岡保育園内（富岡小学校裏）
指導者	野田明子・赤尾陽子・古瀬朱梨
対象児童	小学校1年～3生 特に必要な場合には、4年生以上も可

**1 富岡児童クラブの内容**

- ① 就労などで家に保護者がいない家庭の低学年児童の放課後を、児童が心豊かに安定して過ごせるような場と保護者に代わる人の提供。
- ② 子ども達の縦割り関係の構築。
- ③ 規則正しい学習習慣の形成。学校から帰ってきたらまず宿題をする。宿題がなかったら、学童クラブが用意したプリントをする。しかし子どもの教育の一番の責任者は、その保護者であり、子どもの学力を認識して頂くために、宿題のチェックは、必ず家庭でしていただく。
- ④ 手作りのおやつにより、安全な食品を提供すると共に、買い食いや市販のどぎつい味のお菓子から、なるべく子どもを遠ざける。
- ⑤ 海や山を始めとした戸外での様々な遊びを提供し、スマホゲーム等で引きこもりがちな生活からの脱却を図る。けん玉やビュンビュンゴマ、将棋、LaQなど、スマホゲーム以外に友達とのもっと楽しい遊びがあることを子ども達に伝えていく。
- ⑥ マリンバ演奏の練習を通して、楽しい音楽体験と友達と協調することの心地よさを味わわせる。様々な具体的な場面を通して、諦めずに努力していく楽しさを子ども達に体験させる。
- ⑦ 絵本の読み聞かせを通して読解力を養う。

以上のことに留意して、学童クラブを運営していく。

**2 児童クラブの生活**

開設日及び開設時間年間289日開設する。（日・祝日、盆・年末年始は休み）

平常 月曜日～金曜日 午後12時30分～午後6時30分まで

土曜日 午前 8時00分～午後5時00分まで

春・夏・冬休み

月曜日～金曜日 午後 8時00分～午後6時30分まで

土曜日 午前 8時00分～午後5時00分まで

### デイリープログラム

PM 1:00～3:30	帰園・宿題・音読・プリント
PM 4:00～	おやつ・お掃除
PM 4:30～	遊び・本の読み聞かせ (園バス利用者は、バスで送る)
PM 6:00	帰宅

### 3 月 謝

月額5,000円、9日未満は3,000円（おやつ代込）、おやつは保育園と同じ手作りのもの

保険料2,500円(年間3,800円のうち)

長期休暇の場合は、1日350円（給食費）の追加。

### 4 在籍状況

2023年度	富岡小学校	志岐小学校	都呂々小学校
1年生	3	2	0
2年生	7	2	1
3年生	5	1	1
4年生	4	1	1
計	19	6	3
総計	28		

## 2) 富岡保育園の設置運営

名 称	富岡保育園
種 別	保育所
住 所	熊本県天草郡苓北町富岡2476-1
定 員	40名

### 園児数 2023年度の予定園児数(定員40名)

年齢/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0歳児	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1・2歳児	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
3歳児	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11
4歳児	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
5歳児	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12
合計	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41

職員数	園長	1名	子育て支援員	1名
	保育士	10名	学童支援員	1名
	栄養士	1名	調理員	2名
	運転手	1名		計17名

## I. 保育理念

- ・ ややかな表情と愛情深い言葉で子どもに接し、常に子どもの笑顔を羅針盤に自己の保育を振り返り、子どもの自我の発達を助長し、基本的信頼感をしっかり確立した健康で意欲にあふれた子どもを育てる。
- ・ 子育ての負担感の緩和を図り、安心して子育てできる環境を整える。

## II. 保育方針

- ・ 保育に関わる全ての職員が協力し合い、養護と教育の一体的な展開を図り、保育の内容の質を高め充実させる。
- ・ 子どもの発達に応じた環境を豊かに整え、自らの興味関心をもって自発的に環境に関わり、チャレンジしたことへの充実感や満足感を味わわせ、一人一人の子どもに「やればできた」という経験を通して「自信」を始めとした様々な心情・意欲・態度を育てる。特に遊びを通して道徳性と思考力の基礎を育てる。

## III. 保育目標

- ・ 十分に養護の行き届いた環境の下にくつろいだ雰囲気の中で、子どもの様々な欲求を満たし、意欲的に生活できるようにする。
- ・ 保育士との信頼関係を基に積極的に園での生活を楽しみ、友達と触れ合う中で、相手の人権を尊重することができる。

## IV. 行事予定

行事予定については、「2024年度行事計画」に記す。

## V. 保健・安全・給食

### 1 保健について

登園時において、子どもの健康状態を観察するとともに、保護者から子どもの状態について報告を受けるようにし、保育中に異常が発見された場合には、保護者に連絡すると共に医師に相談する等、臨機に適切な処置を講ずるよう努める。

また、定期的に身体測定を行うとともに、嘱託医による内科及び歯科の健

康診断を実施し、健康や発達状態の把握等に努める。

今年度も新型コロナウイルス感染症に注意しなければならない。体温計測による体調管理、手洗いの励行、活動後の消毒の徹底、換気等基本原則の徹底に努めていきたい。また、衛生管理マニュアルをもとに消毒の徹底及び手洗いの励行に努めていく。

## 2 給食について

給食は、子どもの健康、発育、発達に欠くことが出来ない極めて重要なものでありその実施に当っては、乳幼児の必要な栄養量の確保、嗜好を生かした調理を行うと共に将来のよい食習慣の基礎（薄味・野菜を食べる・規則正しい食事・栄養バランスの取れた食事）を養うようにし、また、食文化を子ども達に伝えるべく、行事食や季節にも配慮し、旬の野菜を献立に取り入れるよう心がける。

この40年間の行ってきたことだが、おかずを主采・副菜・（時に副々菜）・汁物とし、午前午後のおやつも手作りで提供する。また初期・中期・後期の離乳食をバリエーション豊かに展開し、幼児食への移行食にも配慮したい。

誤嚥防止としては、球体（ミニトマト・ウズラの卵、ブドウ、豆類等）、粘着性の高い食材（餅・白玉団子等）は提供しない。

## 3 食育の推進

今年も保育園の菜園をフル活用し、野菜くずを利用した元気野菜作りに取りくむ。JA荅北さんや保護者の方の支援を受けながら、野菜の栽培を園児と共におこない、栽培から収穫までを経験することで、園児が野菜との楽しい出会いができるようにし、またクッキングを頻繁に保育に取り入れ、料理の楽しさを十分子どもに体験させ、よって将来の食生活を豊かに展開できる力を養う。

栄養士による食育口座を年数回実施し、子どもたちに食に対する興味関心を深める。保護者に対しては、月一回の「食育ノート」を通して園と家庭がつながる食育を進める。玄関に毎日の給食を掲示する。保護者から給食のレシピなどに対する問い合わせがあればすぐに対応する。

## 4 事故防止について

事故防止は保育の大きな目標であることを認識し、保育中における子どもへの安全配慮その他事故防止については常に留意する。

また、機会あるごとに交通ルールの遵守指導（天草警察署による交通安全教室の開催等）や、避難訓練等火災予防活動をすると共に、保護者に対しても子どもの事故防止について認識を深めるための協力を求める。

## 5 保育環境の整備について

園児数の減少により予算がかなり落ち込み、簡単に新しい遊具を入れることはできにくくなっている。なるべく今あるものを大切にすることに心がけたい。

そのため、月4回の園独自による安全点検を励行し、より安全な環境作りに努める。

A氏に遊具の修復をお願いするようになって、今年で10年目である。船舶用のペンキを使い、徹底した錆取り、6回のペンキの塗りこみなど、今年度もお願いしたいと考えている。

## VI 地域活動事業の実施について

地域に開かれた社会資源としての保育園を地域住民等のために活用する一環として、

例年富岡高齢者大学の会員からふれあい参加希望者を募り、その方たちと年5回のふれあい会を実施することにしてきた。しかし2020年度以来この四年間、新型コロナウイルス感染症の感染を防ぐ為に中止していたが、2023年度から年三回のふれあい会を復活したので今年も継続する。

また今年度も花祭りや夏祭りは園内でだけですることになるであろう。運動会や発表会は平常の形に戻った。

伝承を初めて34年目に当たる富岡の伝承芸能である「シャギリ」（平成2年度より始めた）は、保存会の先生の指導を受けて、今年も受け継いでゆく。

## VII 育児講演会について

給食のマナーを始めとして今の園児の状態を見ると、家庭教育力の不足を切に感じる人が多い。しかしそのことを保護者に気づいて頂くのは、至難の技である。

2024年度は、県教育委員会から親の学びプログラムをしてほしいとの依頼を受けているので実施したい。親の学びプログラムは、講師の話聞くといった子育て講座ではなく、自分達同士で考え合う時間を作ることがメインである。年1回の保育面談で問題を把握し、それを親の学びプログラムにいかせたらと考えている。

また苓北中学校校区の保小中連携のテーマのノーテレビデーの推進を2024年度も続行していきたい。読んでもらえる園便り作りにも、努力したい。

## VIII 職員研修について

これまでの未満児保育から改善するために2021年度から担当制の研修会を継続して受講してきたが、今年度もその研修を進めていきたい。

職員の資質向上を図るため、保育団体に依る研修会はもちろんのこと、園内

研修会を更に充実させ全職員を挙げて、研修に取り組んでいく。特にコロナによりオンラインの研修が多くなっているため、積極的に利用したい。さらに、幼児の楽しい運動遊びとして「安田式」を取り入れてきたところ効果が確認されたので2024年度は本部から講師を招いてさらに職員の力を深めていきたいと考えている。

またこれまでは研修会に出しても、復命してもらう時間が取れなかったためその時間を確保し、ひとりの研修をみんなの研修に広げる努力をしていきたい。

#### IX 第三者評価

中身の向上が何よりも大切な時代という認識に鑑み、第三者評価を受ける準備にかかっていくつもりではあったが、これを受けてのメリットがまだ見えず、今年も見送りたい。

#### X 職員処遇の改善

2023年度は国の方針の変更があり補助金が増えたので職員には4号棒の号棒アップを果たすことができた。しかし、2024年度は職員の給与の改定率を計算したところ平均で48.7%の改定率となった（国の指導では14.2%の改定が必要）ので、平成24年度時点に在籍していたの職員は定期昇給をストップする。補助金の増収分は赤字補填に充てたい。

園児減少によって予算が足りず、ベースアップを1号棒にせざるをえない。処遇改善加算Ⅱの金額を処遇加算手当として、また特例交付事業の補助金を処遇改善特例手当として配分することで賄いたいと考えている。

## 2024 年度行事計画

自 2024 年 4 月 1 日 至 2025 年 3 月 31 日

4 月 1 日 (月)	2024 年度保育スタート 入園・進級式 (学童も参加)
4 月 17 日 (月)	お見知り遠足 (3 歳以上児) ビジターセンター
5 月 9 日 (木)	花祭り (園児のみ)
5 月 10 日 (土)	保育参観、第一回育児講座 講師藤原康雄先生 給食試食会 (お弁当)
5 月 16 日 (木)	サッカー教室
5 月 30 日 (木)	保護者学習会 (年長・年中児保護者) 講師辻川章先生
6 月 29 日 (土)	救急法研修会 (職員)
7 月 4 日 (木)	高齢者大学ふれあい交流会「七夕会」
7 月 10 日 (水)	安田式運動遊び教室
7 月 12・13 日 (金・土)	年長児サマーキャンプ シードーナツ
7 月 16 日 (火)	第 2 回サッカー教室 年長・年中児
8 月 21 日 (水)	夏祭り (園児・学童)
10 月 12 日 (土)	ふれあい運動会 富岡小学校体育館
11 月 6 日 (木)	苓北町キッズサッカー交流会 (年長児)
12 月 7 日 (土)	保育参観・第 2 回育児講座「親の学び講座」・給食試食会
12 月 29 日～1 月 3 日	年末年始休み
2 月 8 日 (土)	ほほえみ発表会 会場：富岡公民館
3 月 22 日 (日)	卒園式
3 月 31 日 (月)	令和 6 年度保育終了

個人面談 (5 月～順次)

郷土芸能保存会による「富岡保育園シャギリ」指導 毎週水曜日午前 8:30～9:00

りんせんスイミングスクール 毎週金曜日 年長・年中児

沖吉けい子先生童謡教室 毎月第 3 木曜日 年少・年中・年長

渡辺まどか先生リトミック・合奏指導 月 2 回 1 歳児から

岡田聖史先生運動教室 毎月第 1 月曜日 年 12 回 年少・年中・年長